

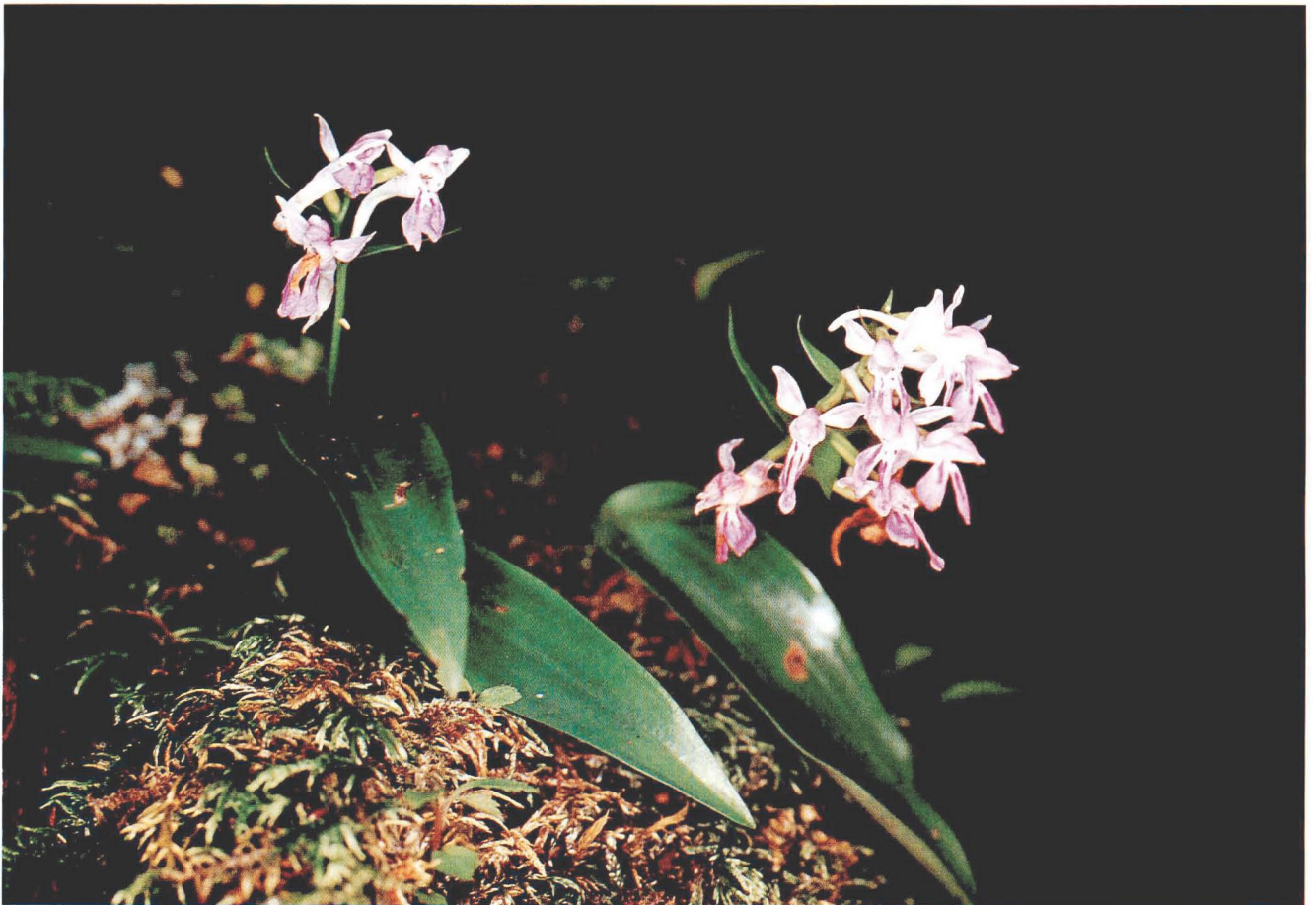
自然科学のとびら

Newsletter of the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

Vol. 2, No. 3

神奈川県立 生命の星・地球博物館

Aug., 1996



ヒナチドリ

Poneorchis chidori (Makino) Ohwi

丹沢山塊にて (1995年7月30日)
勝山輝男撮影

勝山輝男 (当館学芸員)

ヒナチドリは北海道、本州、四国に分布する日本固有種で、ブナ帯の樹幹に着生します。神奈川県では丹沢山塊で1950年代に塔ヶ岳とユースンで採集されただけで、その後消息不明になっていました。このときの標本は国立科学博物館に残されています。神奈川県レッドデータ生物調査報告書でも絶滅種として扱いました。

昨年、県の丹沢大山自然環境調査で丹沢を歩いていたところ、イタヤカエ

デの大木に紅色の花をつけた本種を見つけました。5 mほどよじ登り、棒を使って写真の株を落とし、証拠標本を得ることができました。神奈川県から40年ぶりの再発見です。写真は落としたものをその場に置いて撮影したものです。場所が知れると誰かに採取されないとも限りません。撮影地は丹沢山塊とだけしておきましょう。